

神戸市立こうべ小学校の木本壽美恵さんに 「タイについて」講演して頂きました。

7月22日(金)国際経済科2年生と、今年度タイ国際交流に参加した生徒の事前学習を兼ねて、「タイでのボランティア活動」という題で講演して頂きました。

木本さんは JICA 青年海外協力隊員として、タイ国チャチョーンサオ大学経営学部観光学科、JICA シニア海外ボランティアとして、トルコ共和国エルジェス大学日本語・日本文学科に派遣され日本語教育活動を行われ、2003年から日本タイクラブ副代表も勤めておられる、タイについてとても詳しいお方です。

木本さんは、日本タイクラブ赤木攻代表から聞いた一言「タイからもらったもの(心)はタイへ返そう」の言葉に感銘を受け、以来20年日本タイクラブの活動に携わっておられます。木本さんは、「どんな社会階層にあっても個として生きる自由と喜びを忘れないタイ人に魅力を感じています。タイには世界に誇るブランドものはないけれど、タイ人こそが世界一のブランドだと聞いて同感！ あらゆる意味で“何でもあり”のタイ、その魅力はつきません」とタイに対する思いを述べられます。



タイの歴史や文化、継続して続けられているタイでのボランティア活動について、90分間、写真やパワーポイントを使って分かりやすく説明して頂きました。最後には挨拶の仕方や簡単なタイ語も教えて頂きました。夏にタイを訪問した生徒にとっても貴重な情報となりました。



挨拶の仕方を教えて頂きました



授業見学に来られた校長先生に挨拶